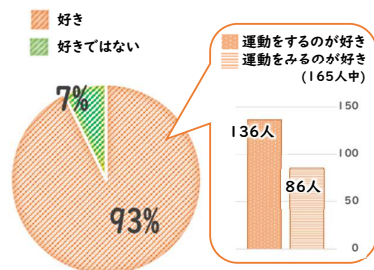


児童の実態

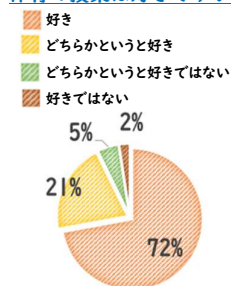
R6年度1学期

研究アンケートより

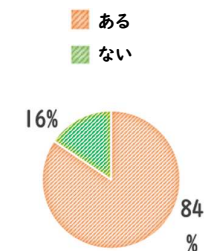
運動をしたり、みたりするのは好きですか。



体育の授業は好きですか。



学校以外での体を動かす習慣はありますか。



体力テストより

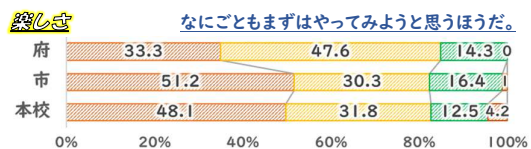
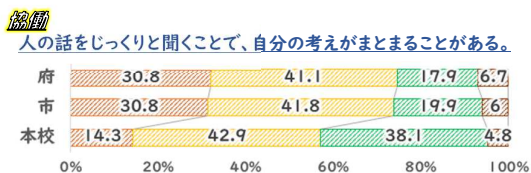
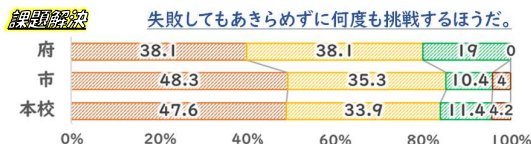
	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	シャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ソフトボール
1年男子							◎	
1年女子								△
2年男子	◎	◎	◎◎			△		◎
2年女子	◎◎		△		△	△		◎
3年男子	◎		△	◎◎		◎		△
3年女子	△			◎◎		◎		
4年男子				◎◎			◎	
4年女子	◎		◎					
5年男子		△				△		
5年女子	◎	△		◎◎	◎			
6年男子	△	△	△	△		△	◎	
6年女子	◎		△	◎	◎		◎	

R4府平均より+1 ◎
R4府平均より+2 ◎◎
R4府平均と+0 空白

R4府平均より-1 △
R4府平均より-2 △△
R4府平均と+0 空白

学びのパスポートより 4年生

◎ 当てはまる
△ どちらかというと、当てはまる
○ どちらかというと当てはまる
□ 当てはまらない



今後に向けて

- 体育科の見方・考え方と関連付けた単元構想・授業改善
- 対話的な学びの中で課題解決を進める「豊里スタイル」の確立
- 児童が主体的に体を動かす仕掛けづくり
- 体力向上・心身の健康を目指した場の設定
- 体力・学力・人間関係力等、児童の実態・変容を意識した取組推進
- 家庭・地域と連携した取組の創造
- ◎研究主題に向けた教職員の意識の共有・活性化



令和6年度～8年度
京都府小学校教育研究会「体育部」研究協力校【1年次】
京都府中丹教育局「マイスクールデザイン校」
綾部市教育委員会「確かな学び推進校」

研究主題

運動と多様に関わり、生き生きと学ぶ児童の育成

～ 生涯にわたって運動に親しむための
資質・能力をはぐくむ体育科教育の創造 ～



綾部市立豊里小学校 研究推進計画

運動と多様に関わり生き生きと学ぶ児童の育成

研究で目指す
子ども像

- (1) 自己の課題を見いだし、粘り強く解決に向けて取り組める子
- (2) 他者と協働して、豊かにつながる子
- (3) 楽しさや喜びを実感し、積極的に学びに向き合える子

課題解決
協働
楽しさ

～ 生涯にわたって運動に親しむための資質・能力をはぐくむ体育科教育の創造 ～

「学び」づくり プロジェクト

仮説(1) 「主体的・対話的で深い学び」を目指した
「学び」を創造することで、自己の課題を見いだし、粘り強く解決に向けて取り組む力を高めていけるのではないかな。

単元構想図の作成・活用

自己の課題認識と、その解決に向けた学習過程の計画作成

単元名	単元目標	単元内容	単元評価
運動の基礎	運動の楽しさや喜びを実感し、積極的に学びに向き合える子	運動の楽しさや喜びを実感し、積極的に学びに向き合える子	運動の楽しさや喜びを実感し、積極的に学びに向き合える子
運動の基礎	運動の楽しさや喜びを実感し、積極的に学びに向き合える子	運動の楽しさや喜びを実感し、積極的に学びに向き合える子	運動の楽しさや喜びを実感し、積極的に学びに向き合える子
運動の基礎	運動の楽しさや喜びを実感し、積極的に学びに向き合える子	運動の楽しさや喜びを実感し、積極的に学びに向き合える子	運動の楽しさや喜びを実感し、積極的に学びに向き合える子
運動の基礎	運動の楽しさや喜びを実感し、積極的に学びに向き合える子	運動の楽しさや喜びを実感し、積極的に学びに向き合える子	運動の楽しさや喜びを実感し、積極的に学びに向き合える子

- 単元のゴールを共有
- 必要な学びを見通しと計画
- ICTの効果的な活用

心の動きが伴った「学び」づくり

学びを通して自分たちの成長を実感し、自ら学ぶ意義や見通しをもつことで、より深い学びにつなげる仕掛けづくり

- ふり返りの工夫(自己評価)
- 結果だけでなく、過程を重視した評価

体育科における

「『あい』のある学び」の創造

他者との対話を通して、よりよい解決策を見いだす
学びの場を重視



- 課題解決に向けた対話
- 「動きの宝箱」の蓄積
- ⇒ 言語活動の充実

うごきの	たからばこ
まわる	ジャンプ
しゃがむ	スキップ
ねじる	はさむ
はやく	ゆっくり
おどろく	おどろく
ちいさく	ちいさく
つよく	つよく
ひくく	まっすぐ
うしろに	よこに
ちよこちよこ	ちよこちよこ

体育科の見方・考え方
「する・みる・
支える・知る」
を働かせた「学び」づくり

仮説(2) 運動やスポーツの多様な楽しみや喜びを
味わったり、体力づくりを進めたりする「場」を創造す
ることで、学びに向かう意欲が継続し、運動能力が向
上するのではないかな。

「場」づくり プロジェクト

運動することの喜び・楽しさを味わおう!

ホットタイム(月1回)

体を動かすことの喜びや楽しさ、友達と
のつながりを感じられる場



とよさと体育の日(毎月10日)

「する・みる・支える・知る」の多様な運動の楽しみ方を
実感する機会



毎月10日は「とよさと体育の日」!

体力向上の取組

楽しみや目標をもちながら、日々の取組を継
続して体力アップ



楽しんで体力を高めよう!

「基盤」づくり プロジェクト

仮説(3) 自己の能力や適性・健康状態を把握し、意識
を高める取組を進めることで、健康の保持増進と体力向
上に関わる「基盤」をつくることのできるのではないかな。

家庭・地域 との連携

生涯にわたって
運動に親しむた
めの資質・能力を、家
庭・地域とともに

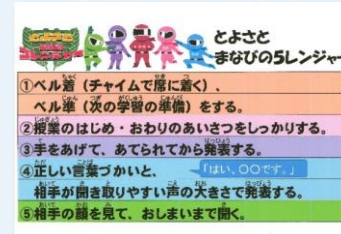


親子で取り組める「家庭体
育あそび」の発信(タブレッ
トでの動画)



学校ホームページ・
研究だよりでの都度内
容の発信

学びに向かう環境づくり
…まなびの5レンジャー



児童の運動・意識にかかる 実態把握・分析

児童の実態・変容を常に意識した研究推進

研究アンケート・・・意識
学びのパスポート・・・学び方
体力テスト・・・体力

分析

自己の健康・体力等への意識啓発

心身ともに健康で安全な生活と、豊かなスポーツライフの実現を目指して

とよさと体育の日の
パワーアップ献立



運動能力と食材の関連を意識し
た給食メニューの工夫



掲示板でオリンピック・
パラリンピック等、スポーツ
行事の紹介